事務事業評価の活用

~実践上の課題と対応~

自治体の行政経営改革を促し、住民への説明責任を果たしていくうえで有効となる行政評価システムの導入が進む中、評価制度のさらなる活用法や改善策を模索している自治体が増えています。

本研修は、事務事業評価を導入している(導入予定を含む)自治体の職員の方を対象に、以下の内容で実施します。 なお、本研修は研修効果を高めるため、インターバル期間を設け、前期と後期に分けて実施します。

【前 期】 事務事業評価運用の際の課題と対応策について、具体的事例や演習により学びます。

【インターバル期間】 テーマ研究や情報・意見交換を通して、前期で学んだ内容を、受講者それぞれの職場で実践し、 メールを活用して各自の課題等を共有します。

【後期】 インターバル期間中に取り組んだ内容の結果を報告し、講師や他の受講者から助言等を得て、 より効果的な評価結果の活用方法や現行制度の改善策を見い出します。

研修の ポ<mark>イント</mark>

- ●事務事業評価の仕組みや考え方(目的・指標の考え方・アウトカム)について再確認する。
- ●事務事業評価の実践上の課題と対応策について考える。
- ●事務事業評価をさらに活用する方策や、施策評価へ発展させる手法を学ぶ。

※関連研修のご案内

「行政経営システムの構築~行政評価を活用したマネジメント~」

- ·日程:平成27年7月29日(水)~31日(金)
- ・対象:事務事業評価を既に導入済みの市区町村等において実務経験が原則として1年以上の職員の方

	開催要領
日程	平成27年6月2日(火)~6月5日(金) (4日間) 平成27年10月28日(水)~10月29日(木) (2日間) 〈インターバル研修〉 研修計画等の事前のお知らせから、後期日程について変更しております。 ※初日は入寮日です。入寮の受付は、14:00~15:30となります。日程の詳細は、次のページをご覧ください。
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対 象	事務事業評価を導入している市区町村等で、制度の見直しやさらなる活用策を検討している事務事業評価担当課の職員 ※未導入団体の方も受講可能です。ただし、研修内容は、主に導入済み団体の方を対象にしています。 ※前期、後期とも継続して受講いただける方に限ります。
募集人数	30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経 費	19,072円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食5回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。
申込期限	平成27年4月15日(水)まで ※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、 柔軟に対応いたします。
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
受講決定	受講の可否については、開講日の約 1 か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	●研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただきます。また、研修のインターバル期間中に、受講者同士でメールによる情報交換(原則として、全員参加)を行っていただく予定です。詳細は、受講決定通知書送付時にお知らせします。●受講決定通知とともに課題図書(購入費用は研修経費に含む。)をお送りしますので、一読のうえ当日お持ちください。
その他	受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知とともにお送りする課題図書の経費(実費)を申し受けます。

【問い合わせ先】

公益財団法人 全国市町村研修財団



全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906 [e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] http://www.jiam.jp

研修の内容及び日程

6
月
2
日
W.

入寮受付 $14:00 \sim 15:30$

開講・入寮オリエンテーション 16:00~

17:30~ ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

月 3 日

【講義】事務事業評価の活用~実践上の課題と対応Ⅰ~ $9:25 \sim 14:10$

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稻沢

行政経営の考え方を学ぶとともに、事務事業評価の目的や仕組みについて再確認します。 その後、現行制度の改善(指標設定などの見直し)に対応するために必要な知識を学びます。

 $14:25 \sim 17:00$

【講義】事務事業評価の活用~実践上の課題と対応Ⅱ~

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢

予算編成への反映、総合計画の策定・管理への活用など、より効果的な事務事業評価 の活用方策について学びます。

 $17:10 \sim 18:00$

【演習】グループ討議

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢

事務事業評価の実践上の課題等についてグループ別に討議を行い、疑問点を抽出します。

前

期

【演習】グループ討議 $9:25 \sim 14:10$

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稻沢

講師作成のケースを利用してグループ別に討議を行い、事務事業評価のポイントとな る次の点について理解を深めます。

(ポイント)

・指標設定の考え方

事務事業の課題の発見

・課題に対する改善案の検討

・事務事業評価をさらに活用する方策

 $14:25 \sim 18:00$

習】発表・講評・質疑応答・意見交換

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢

グループ討議結果を発表し、講師から講評していただきます。また、質疑応答、意見交 換により、事務事業評価の活用に向けての理解をさらに深めます。その後、インターバル 期間中の取り組みについて解説していただきます。

月 5 日 金

【事例紹介】秩父市における取り組み $9:25 \sim 12:00$

埼玉県秩父市市長室改革推進課課長新井

行政評価システムの導入、事業棚卸しの方法から事中評価、予算要求・決算報告への 活用等、秩父市の取り組みについてお話しいただき、事務事業評価のさらなる活用につ いて考えます。

 $12:00 \sim 12:20$ 前期閉謙 **昼食後解散**

克祐(いなざわ かつひろ)氏 稲沢 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授

2006年から現職。専門分野は行政評価論、公会計論、地方財政論。

外務省政策評価アドバイザリー委員、秩父市行政経営アドバイザー、茅野市行政アドバイザー(行政経営分野)等の 公職を歴任されています。

主な著書は、「自治体の財政診断と財政計画~決算重視による財政マネジメント~」(学陽書房)、「増補版 行政評価 の導入と活用ー予算・決算、総合計画」(イマジン出版)、「自治体の予算編成改革」(ぎょうせい)、「自治体 歳入確保の実 践方法」(学陽書房)、「英国地方政府会計改革論」(ぎょうせい)等多数。

月 4 日

前期で学んだことをふまえて、次の内容について、<u>後期研修開始までに、メールで提出していただきます。</u> なお、①②については、メールを使ってグループごとに、③については、各自で取り組んでいただきます。

①各グループ設定のテーマに関する意見・情報交換を通じたグループ研究(報告書作成)

(テーマ設定について)

前期研修中に、事務事業評価の活用や制度の見直しに関し、講師のアドバイスをもとにグループでとにテーマを設定します。

(参考 26年度のテーマ:実効性のある総合評価、評価シート様式の改善欄の検討、首長が活用したくなる行政評価 等)

(意見・情報交換による研究)

各グループでメールを利用して、各自治体での取り組みについて(うまくいっていること、つまずい ていること等)、情報・意見交換をしていただきます。

(報告書作成)

グループで行った意見・情報交換による研究をまとめた報告書を作成していただきます。 インターバル研修は、昨年度の受講生からは、「行政評価事務と並行しながらグループのメンバー や講師との間で問題意識などが共有でき、課題の解決にもつながった」などの感想が聞かれた意 義のある研修です。

②質問の抽出・取りまとめ

意見・情報交換により研究を進める中で新たに生じた疑問・質問について、グループで取りまとめて いただきます。

③各自治体での事務事業評価に関する取り組みの進捗状況に関するアンケート記載 インターバル期間中の各自治体での事務事業評価に関する取り組み進捗状況について、アンケート を記載し、提出していただきます。

10月28日

11:00~ 入寮受付•昼食

12:45~ 開講・オリエンテーション

13:00~17:00 【演習】取り組み状況の共有、発表・講評

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏

グループごとにインターバル期間中の取り組みや、新たに生まれた課題・疑問等について、講師の指導・アドバイスを受けながら意見交換をしていただきます。その後、テーマ研究についての発表を行い、講師から講評いただきます。

後期

10月29日末

9:25~14:10 【総括講義•質疑応答】

事務事業評価の活用および施策評価への発展

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏

前日のグループ討議の中で出た共通の課題・疑問点について、講師から解説していただきます。また、事務事業評価をさらに活用するための方策や施策評価へと発展させていく考え方等について、まとめの講義をしていただきます。

14:10~14:30 ふりかえり 閉講・解散

- ◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
- ◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- ◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所でお願いいたします。

JIAM メールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。 ぜひ で登録ください

豆蘇ください。 読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

夏季における軽装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに 資するため、夏季の期間(5月1日から10月31日まで)は、 「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場に おける服装として品位が保てる軽装で受講してください。





FAXでのお申込みは矢印の方向に

平成27年度 受講申込書

研 修 名 及び時期	事務事業評価の活用〜実践上の課題と対応〜 平成27年6月2日(火)〜6月5日(金)(4日間)								
					8日(水)~10月29				
市区町村コード番号		※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください (例:12345-6の場合、123456と記入)							
団 体 名		都 府	道 県			市 区 町 村 組合			
	Ŧ			手続の 当課名					
所 在 地			担	当者名					
/受講決定			電	活番号					
√通知送付先/			FA	X 番号					
				mail ドレス					
	所属								
	役 職 名								
	職階 (○印を記入)	1 部長級 2 課長級 3 課長補佐級 4 係長級 5 主査級 6 主任・主事・技師等級 (自治体職員の方のみ記入してください。) (不明の場合は、「6 主任・主事・技師等級」を選択してください。)							
受 講 者	ふりがな								
	氏 名								
	年 齢 (研修開始日現在)	歳	性別		男・	女			
	本研修関連職務の通算経験年月数(研修開始日現在)				年	ヶ月			
上記のとおり、研修の受講を申し込みます。									
平成	年 月	日							
団体の長の職 氏名									
全国市町村国際文化研修所学長 あて 公印省略可 公印省略可 スのではまるでは、またが、個人情報を作品して個人を持つてきたいな話を別え作品できます。									

この申込書でご提供いただきました個人情報は、今回の研修実施のために使用します。なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。